

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年 6月27日
【会社名】	NTN株式会社
【英訳名】	NTN CORPORATION
【代表者の役職氏名】	取締役社長 大久保 博司
【本店の所在の場所】	大阪市西区京町堀一丁目3番17号
【電話番号】	06(6443)5001
【事務連絡者氏名】	総務・環境管理部長 松谷 季之
【最寄りの連絡場所】	東京都港区港南二丁目16番2号太陽生命品川ビル
【電話番号】	03(6713)3660
【事務連絡者氏名】	自動車事業本部営業管理部長 高山 美昭
【縦覧に供する場所】	NTN株式会社自動車事業本部営業管理部 (東京都港区港南二丁目16番2号太陽生命品川ビル) NTN株式会社産業機械事業本部名古屋支社 (名古屋市中区錦二丁目3番4号名古屋錦フロントタワー) NTN株式会社産業機械事業本部桑名製作所 (三重県桑名市大字東方字土島2454番地) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

平成28年6月24日開催の当社第117期定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

平成28年6月24日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金5円 総額 2,658,337,790円

第2号議案 取締役14名選任の件

取締役として、大久保博司、井上博徳、米谷福松、寺阪至徳、大橋啓二、宮澤秀彰、後藤逸司、仲野浩史、辻秀文、梅本武彦、白鳥俊則、川島一貴、和田彰及び津田登を選任する。

第3号議案 監査役2名選任の件

監査役として、井山雄介及び加護野忠男を選任する。

第4号議案 取締役に対する業績連動型株式報酬等の額および内容決定の件

取締役（社外取締役及び国内非居住者を除く。）に対する業績連動型株式報酬制度を導入する。

第5号議案 監査役の報酬額改定の件

監査役の報酬額を年額70百万円以内に改定する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第1号議案 剰余金の配当の件	403,373個	441個	148個	94.93%	可決
第2号議案 取締役14名選任の件					
候補者1 大久保 博司	389,028個	12,718個	2,213個	91.55%	可決
候補者2 井上 博徳	398,038個	3,709個	2,213個	93.67%	可決
候補者3 米谷 福松	391,140個	10,607個	2,213個	92.05%	可決
候補者4 寺阪 至徳	399,051個	2,696個	2,213個	93.91%	可決
候補者5 大橋 啓二	399,062個	2,685個	2,213個	93.91%	可決
候補者6 宮澤 秀彰	398,994個	2,753個	2,213個	93.90%	可決
候補者7 後藤 逸司	399,031個	2,716個	2,213個	93.90%	可決
候補者8 仲野 浩史	399,058個	2,689個	2,213個	93.91%	可決
候補者9 辻 秀文	399,060個	2,687個	2,213個	93.91%	可決
候補者10 梅本 武彦	399,047個	2,700個	2,213個	93.91%	可決
候補者11 白鳥 俊則	399,047個	2,700個	2,213個	93.91%	可決
候補者12 川島 一貴	399,062個	2,685個	2,213個	93.91%	可決
候補者13 和田 彰	401,394個	2,418個	148個	94.46%	可決
候補者14 津田 登	402,577個	1,235個	148個	94.74%	可決

決議事項	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第3号議案 監査役2名選任の件					
候補者1 井山 雄介	394,042個	9,780個	148個	92.73%	可決
候補者2 加護野 忠男	353,882個	49,941個	148個	83.28%	可決
第4号議案 取締役に対する業績連動型株式報酬等の額および内容決定の件	392,332個	11,489個	148個	92.33%	可決
第5号議案 監査役の報酬額改定の件	399,712個	1,841個	2,415個	94.06%	可決

(注) 各議案の可決要件は次のとおりです。

- ・第1号議案、第4号議案及び第5号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第2号議案及び第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び本総会当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものの合計により可決要件を満たし、全ての議案につき適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上